

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 4 年 2 月 8 日(2022.2.8)

【公開番号】特開 2021-176969(P2021-176969A)  
 【公開日】令和 3 年 11 月 11 日(2021.11.11)  
 【年通号数】公開・登録公報 2021-055  
 【出願番号】特願 2021-119224(P2021-119224)  
 【国際特許分類】

C 0 9 J 7/38(2018.01)

10

C 0 9 J 133/04(2006.01)

B 3 2 B 27/30(2006.01)

B 3 2 B 27/00(2006.01)

【F I】

C 0 9 J 7/38

C 0 9 J 133/04

B 3 2 B 27/30 A

B 3 2 B 27/00 M

【手続補正書】

20

【提出日】令和 4 年 1 月 31 日(2022.1.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(メタ)アクリル系ポリマー 100 重量部 に対して、架橋剤 0.01 ~ 5 重量部 を含有する粘着剤組成物から形成されたフレキシブル画像表示装置用粘着剤層であって、  
 前記(メタ)アクリル系ポリマーの重量平均分子量(Mw)が、120 万 ~ 250 万 であり、

30

前記架橋剤は、イソシアネート系架橋剤、過酸化物系架橋剤、エポキシ系架橋剤、イミン系架橋剤の有機系架橋剤、多官能性金属キレートから選ばれるいずれか少なくとも 1 つであり、

前記粘着剤層のガラス転移温度(Tg)が、0 以下 - 50 以上(但し、- 50 の場合を除く)であり、

前記粘着剤層の厚みは、5 ~ 150 μm であり、

前記粘着剤層は、25 における貯蔵弾性率 G' が、1.0 MPa 以下であり、

前記粘着剤層は、偏光板に対する粘着力が、5 ~ 40 N / 25 mm であることを特徴とするフレキシブル画像表示装置用粘着剤層。

40

【請求項 2】

請求項 1 記載のフレキシブル画像表示装置用粘着剤層と、透明樹脂材料の保護膜と、偏光膜とを、この順で有することを特徴とするフレキシブル画像表示装置用積層体。

【請求項 3】

請求項 2 記載のフレキシブル画像表示装置用積層体と、有機 EL 表示パネルと、を含み、前記有機 EL 表示パネルに対して、視認側に前記フレキシブル画像表示装置用積層体が配置されることを特徴とするフレキシブル画像表示装置。